機械器具　01　手術台及び治療台

一般医療機器　眼科診療・処置用椅子　（ＪＭＤＮ：15723000）

販売名：KK-110-H 電動患者椅子 ﾘﾊﾞﾃｨｽAC 肘置付

【警告】

医用電気メス等を使用する場合は必ず機器の電源スイッチを切ること[医用電気メス等の影響を受け誤作動/事故を引き起こす危険があるため]。

【禁忌・禁止】

1．本体を分解したり、改造したりしないこと[故障/誤作動により事故を引き起こす可能性があるため]。
2．故障、異常状態、未整備状態での使用をしないこと[故障/誤作動により事故を引き起こす可能性があるため]。
3．濡れた手で触らないこと[故障/感電の可能性があるため]。
4．本体及びフットスイッチに水をかけないこと[故障/感電の可能性があるため]。
5．シートを昇降させる時は、指・手・物など挟まれないか、患者が正常な位置に座っていることを確認すること[挟み込みや転倒等による怪我の恐れがあるため]。
6．肘置きに置いた手がテーブルとの間に挟まれないよう監視すること[挟み込みによる怪我の恐れがあるため]。
7．許容荷重以上の物を載せないこと(許容荷重１２０kgf)［機器の故障や転倒等による怪我の恐れがあるため]。
8．シートの上に立たないこと[機器の故障や転倒等による怪我の恐れがあるため]。
9．一方の肘置きのみに体重を掛けたり、一方の肘置きのみを持って移動したりしないこと[故障や転倒等による怪我の恐れがあるため]。
１０．機器を強くたたいたり、揺すったり、擦ったりしないこと[故障/誤作動により事故を引き起こす可能性があるため]。
１１．通信設備、エレベータなどの電磁波を発生させる機器の周辺に設置しないこと。また、本製品の周辺で携帯電話機などの電磁波を発生させる機器を使用しないこと[電磁妨害波(電波/電磁波ノイズ等)の影響により誤作動を起こす可能性があるため]。

【形状、構造及び原理等】

1．外観写真

2．構成及び構造

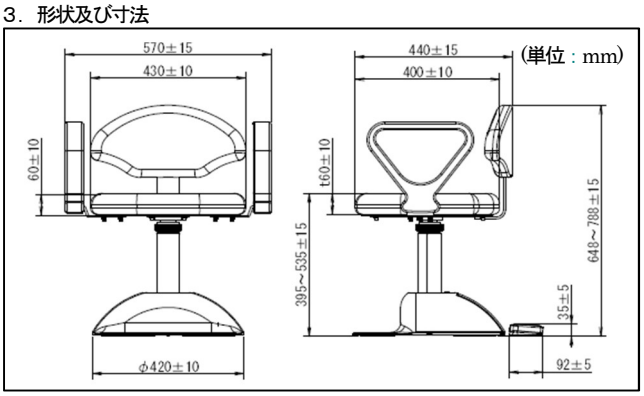
KK-110-H 電動患者椅子 ﾘﾊﾞﾃｨｽAC 肘置付（以下「本器」という）は、昇降機能を持つ本体部、ACｺｰﾄﾞ、シート部、背当て部、肘置部、操作部、昇降信号を受信する受信部、昇降信号を送信するリモコン部から構成される。電源供給は、ACｺｰﾄﾞを電源コンセントに接続することで行われる。

（1）仕様

項目	仕様
座面寸法	４３０mm(W)×４００mm(D)×６０mm(t)
昇降ストローク	シート昇降範囲　３９５～５３５mm
	昇降ストローク１４０mm（電動）
最大負荷	１２０kg
操作スイッチ	フットスイッチ型リモコン
操作方式	電波コントロール方式
ヒューズ	５．０Ａ　ガラス管ヒューズ
定格時間	連続1分間（常用荷重６０kgf負荷時：約4サイクル） （1サイクル：7秒運転、1秒停止、5秒運転、1秒停止）
リモコン電源	3V（単三形乾電池　２本）
寸法(mm)	５７０mm(W)×４４０mm(D)×７８８(H)
質量	１９Kg

JIS T 0601-1：2012／JIS T 0601-1-2:2012／JIS T 14971：2012に適合

3．形状及び寸法



4．電気的定格、保護の分類及び保護の形式

（1）定格電源電圧：　交流　単相　100V
（2）定格電源周波数：　50／60Hz
（3）電源入力：　1.2A
（4）過電流保護：5A　ガラス管ヒューズ
（5）電撃に対する保護の形式による分類：クラスⅠ機器
（6）電撃に対する保護の程度による装着部の分類：Ｂ形装着部を持つ機器

【使用目的又は効果】

眼科診療･処置の際に患者を昇降させることが出来る椅子。診療･処置の際に、検者が容易に患者の高さを適正な位置に移動させることが出来る。

【使用方法等】

1．設置・組付

（1）機器の設置・組付は当社指定販売業者が行うこと。
（2）床が水平で丈夫な所に設置すること。傾斜、振動、衝撃のある場所に設置すると椅子の転倒や故障の恐れがあるので注意すること。
（3）機器の設置方法の詳細については、付属の取扱説明書を必ず読むこと。

2．電源供給の準備をする。

本体から引き出されたACコードを電源コンセントに差し込んで使用する。

3．電源パネル部の電源スイッチを入れる。

取扱説明書を必ずご参照ください。

4．フットスイッチ型リモコンを操作する。

（1）フットスイッチ型リモコンの送信信号には混信を避けるためデーターに送信コードが付加されている。このコードは送信側（フットスイッチ型リモコン）、受信側（患者椅子本体）共に一致した場合のみ操作可能となり、異なった場合は反応しないので、予め信号が一致しているが確認する。

（2）信号が一致していない場合

①（ペアリング）患者椅子本体の電源を入れ、患者椅子本体裏のペアリングボタンとフットスイッチ型リモコン裏のペアリングボタンを同時に押す。

（3）診療･処置前に本体側操作部又はフットスイッチ型リモコンのＵＰスイッチまたはＤＯＷＮスイッチを押してシートを昇降させ、患者を適正な位置に移動させる。

① シートの上昇方法

ＵＰスイッチを踏むと、踏んでいる間作動し、最上位で自動的に停止する。

② シートの下降方法

ＤＯＷＮスイッチを踏むと、踏んでいる間作動し、最下位で自動的に停止する。

（4）上限で自動的に停止した後、ＵＰスイッチを押し続けたり、下限で自動的に停止した後、ＤＯＷＮスイッチを押し続けたりしないこと。

5．診療･処置の終了後、シートを元の位置に戻す。

6．使用前に付属の取扱説明書（機器の操作方法又は使用方法等）を必ず読むこと。

【使用上の注意】

詳細については取扱説明書を必ずお読みください。

1．交流 100Ｖ(15Ａ以上)のコンセント単独で使用のこと。

2．電源プラグは必ずアースが接地されているアース端子付きコンセントに差し込むこと。

3．万一異常が発生したら、患者に安全な状態で機器の操作を中止すること。

4．電源プラグはコンセントに確実に差し込み、差し込みがゆるい場合は使用しないこと。

5．電源プラグを抜くときはコードを引っぱらずに電源プラグを持って抜くこと。

6．電源コードが傷つくと火災や故障の原因となるので、電源コードの上に物を載せないこと。

7．使用しないときは電源スイッチを切り、電源プラグを抜くこと。

8．掃除をする際は必ず電源プラグを抜くこと。

9．電源ヒューズは必ず電流容量を守ること。

１０．濡れた手で操作しないこと。

１１．本体やフットスイッチに水をかけないこと。

１２．清拭作業が十分でないと雑菌の発生により身体に影響を及ぼす場合があるので、常に機器を清潔にすること。

１３．本体を分解したり、内部改造したりしないこと。

１４．医用電気メス等を使用する場合は、必ず機器の電源スイッチを切ること。

１５．操作を熟知していない人が操作をすると、誤った操作をしてケガや故障の原因となるため、操作講習を受けた眼科医師、医師、医療従事者以外は操作しないこと。

１６．患者や子供の行動に注意すること。患者や付き添いの子供のいたずらなどの機械操作で事故を起こすことがあります。触れることのないよう注意すること。

１７．シートを昇降させる時は障害物がないか確認すること。

１８．機器の動きに注意して操作すること。

１９．使用前に、フットスイッチを踏んでいる間作動し、離すと停止することを確認し、異常があれば使用を中止すること。

２０．機器に強い衝撃や振動を加えないこと。

２１．機器を移動させる際はシートを最下位まで下げ、ベースを持って行うこと。

２２．機器を移動する際は引きずらないこと。

２３．次のような場所に置かないこと。

（1）直射日光、ほこりや湿気の多い場所

（2）熱器具の近くなど高温になる場所

（3）傾斜、振動、衝撃のある場所

２４．踏み台として使用しないこと。

２５．電源スイッチは手で操作すること。

２６．機器の故障の原因になるので金属腐食性の消毒液を使用しないこと。

（1）次亜塩素酸ナトリウム、

（2）ポビドンヨード（イソジン）

２７．汚れが付着した際は中性洗剤を使用すること。

２８．ベースゴムの色移りに注意のこと。

２９．患者及び使用者の安全を守り機器を正しく使用するために、注意事項は必ず守ること。

【保管方法及び有効期間等】

1．水のかからない場所に保管して下さい。

2．気圧、温度、湿度、風通し、日光、ほこり、塩分、イオン分を含んだ空気などにより悪影響の生ずるおそれのない場所に保管して下さい。

3．傾斜、振動、衝撃など安定状態に注意して下さい。

4．化学薬品の保管場所やガスの発生する場所に保管しないで下さい。

【保守・点検に係る事項】

詳細については取扱説明書を必ずお読みください。

1．電源プラグとコンセントの定期点検をすること。

2．使用前に、フットスイッチを踏んでいる間作動し、離すと停止することを確認し、異常があれば使用を中止すること。

3．電源ヒューズは必ず電流容量を守ること。

4．清拭作業が十分でないと雑菌の発生により身体に影響を及ぼす場合があるので、常に機器を清潔にすること。

［洗浄消毒液例］

（1）消毒用エタノール(70%)

（2）第４級アンモニウム系消毒液（塩化ベンザルコニウム 0.1%）

5．機器の故障の原因になりますので金属腐食性の消毒液を使用しないこと。

（1）次亜塩素酸ナトリウム

（2）ポビドンヨード（イソジン）

6．掃除する時は必ず電源プラグを抜くこと。

7．本体やフットスイッチに水をかけないこと。

8．汚れが付着した際は中性洗剤を使用すること。

9．しばらく使用していなかった機器を再度使用する場合は、使用前に清掃を行い、必ず安全のため作動確認を行うこと。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者　株式会社イナミ
〒113-0033　東京都文京区本郷三丁目 24 番 2 号
TEL　03-3814-1731　/　FAX　03-3814-3334

製 造 業 者　株式会社イナミ　美女木研究所

取扱説明書を必ずご参照ください。